

## 北海道建築士会青年委員会事業報告書

報告件名	本部青年WEB会議（第2回）
報告者	針ヶ谷拓己
開催日時	平成27年11月7日 14:00～16:35
開催場所	—
出席者	針ヶ谷、石塚、原、福澤、北野、小林、永井、大浦、鈴木 長谷川常務、岡本

### 報 告 内 容

#### 《協議事項》

#### 1. 平成27年度事業報告、平成28年事業計画・予算案について（針ヶ谷）【14:00～14:55】

##### （1）事業方針（26年、27年）の確認

「建築士会活動の推進、アピール・・・。そして建築士（会）のブランド力アップ」  
“地域社会や生活者” “**行政や企業**” “建築士” “会員” から、「いいね」と感じていただけるよう、  
“社会貢献” “スキルアップ” “仲間づくり” という基本活動の拡充を促していくとともに、  
その活動を広く社会へアピールすることにより、建築士（会）のブランド力アップに貢献する。

##### （2）平成27年事業報告・決算見込み（針ヶ谷）

○別紙にて説明

##### （3）平成28年事業計画案・予算案（針ヶ谷・石塚）

○別紙にて説明

○事業展開の確認

##### 【平成27年】

- ・ 昨年は社会貢献、行政や他団体との連携、一般市民を巻き込んだ事業展開を期待したい
- ・ 地域実践活動の推進を進めてきた。そろそろ地域実践活動発表会を実施したい
- ・ 各事業に対する意見の収集

##### 【平成28年】

- ・ 青年の基本活動「社会貢献」「スキルアップ」「仲間づくり」を継続しつつ、  
『つなげる・広げる』を大きなテーマとし、子どもたちへ“つなげる”、“一般市民に”広げる“を意識した活動をしたい

#### 2. 全道青年委員会連絡会議について（針ヶ谷）【14:55～15:05】

○日時 平成28年3月26日（土）14:30～

○場所 かでる2.7 大会議室（懇親会未定）

○内容 ①あいさつ②平成27年事業及び決算報告③平成28年事業計画及び予算説明

④研修会⑤感想

○研修会 未定（全国青年委員長会議の流れを組み入れることも検討）

○準備 メンバーカルテ、地域実践活動事例報告シート、自己PRシートの作成依頼などを継続するかは、今後検討する

#### 3. 青年建築士の集いについて（針ヶ谷・北野）【15:05～15:20】

○日時 平成28年5月中旬

○場所 富良野市（道北ブロック富良野支部主管）

○内容 ここ数年、各支部の地域実践活動が活発化したことから、約10年ぶりに「地域実践活動発表会」を行う。各ブロックより1支部選出し、合計4つの活動事例を発表し、質疑応答や活動アドバイスなどの意見交換会を行ったあと、全国大会出場支部を選出するための投票を行う。懇親会にて投票結果を発表して、優勝支部が大いに盛り上がることを期待する。

## 《連絡事項》【15：30～16：35】

1. 連合会青年委員会の動き（針ヶ谷）
  - (1) 全国建築士フォーラムの報告
  - (2) 交流セッションの報告
  - (3) 全国青年委員長会議の報告パネル・アンケート結果の報告
  - (4) 次回全国青年委員長会議について
    - 日時 平成28年3月5日（土）6日（日）
    - 場所 東京
    - 内容 未定

※北海道からの参加者として2名選出（連合委員除く）
2. 青年サミット及びC分科会のパネル作成進行状況確認
  - 青年サミット（鈴木）
  - C分科会（福澤）
    - ※次回WEB会議までに作成する
    - ※写真データをアップする（小林）
    - ※成果品（C分科会）の写真データをアップする（針ヶ谷）
3. 「新規建築士」を建築士会が応援します！！ 企画について（針ヶ谷）

製図試験課題の建築見学会／新規建築士セミナー×免許証授与式×合格祝賀会／  
建築士会初年度会費サービス特典！！

  - 企画書にて概要説明するとともに、実施済の建築見学会の状況を報告
4. 会誌原稿（1月号）
  - (1) 青年の窓（石塚）
    - 全国建築士フォーラム（地域実践活動発表会）について寄稿予定

## 《その他》

1. 青年サミットについて  
青年サミットの開催日程、事業内容について委員の意見を伺い、今後の方向性を検討した。
- 【意見】**
- ・青年サミットが前日にあるため大会式典や本大会懇親会の青年参加者が少なく、盛り上がらないという意見が他の委員会で挙がっている
  - ・平日の金曜日開催は業務多忙な青年にとっては厳しいので、本大会当日に開催できないか
  - ・青年サミットとC分科会を1つにして、開催支部の負担を減らすことはできないか
  - ・青年サミット内容は年々レベルアップしている。もう少し軽めの内容（セミナーのみ）ではいかがか
  - ・本大会前日入り、青年には難しい。前日は交流会のみでも良いのではないか
  - ・前日は開催支部周辺の人が集まって交流会でも良いと思う。その分、青年建築士の集いなどに力を入れては
  - ・青年サミットは今のように行うべきだと思う。みんなでやろう！
  - ・金曜日開催で良いと思う。16：00 ぐらいからのスタートで
  - ・今年の青年サミット、開催支部としてはハードルが高く大変であったが、それ以上に達成感があった。また、支部青年の結束力は強まったので、良かったと思う

## 【結論】

金曜日に青年サミットを開催するが、開会時間を遅らせたり、事業内容を縮小する方向性で検討する。  
他委員会で挙がっていた、本大会式典や大懇親会への青年参加者が少ない問題については、安易に青年サミットを取止めるという考えだけではなく、式典にて青年活動の表彰の場を設けることや、青年が参加したくなる魅力的な懇親会の企画、連泊費用の援助などの検討も必要かと思われる。

## 2. 次回WEB会議について

- 今期最後の会議なので、交通費は支給できないが、委員みんなで札幌に集まって開催したい
- WEB会議用のヘッドセットを返却すること